

## 12月1日は 世界エイズデー



1988年、WHO（世界保健機関）が12月1日を“World AIDS Day”（世界エイズデー）と定め、エイズに関する啓発活動等の実施を呼びかけました。あなたは、エイズについて正しい知識を持っていますか？  
○×クイズで確認してみましょう。

Q1

エイズとは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することで、その後、免疫力が低下してさまざまな感染症がおきる病気である。

HIVに感染した場合、数年の潜伏期（無自覚の期間）を経て、免疫力が低下してくると、さまざまな感染症にかかりやすくなります。そのうち、代表的な23種類の感染症にかかった場合、エイズ発症とされます。



Q2

HIVの感染経路は1つである。

HIVの主な感染経路は、①性交渉による感染 ②血液感染 ③母子感染の3つです。HIVに感染した人の血液や精液が体の中に直接入ると、感染を起こします。



Q3

日本には、今、エイズにかかっている人はいない。

2023年の1年間の新規HIV感染者は669人、エイズ患者は291人（それぞれ速報値）、合計960人のHIV感染またはエイズ発症が判明しています。（厚生労働省エイズ動向委員会による報告より）



Q4

現在、エイズのワクチンがある。

現在は、エイズのワクチンはまだ開発されていません。ただし、HIVの治療法は日々進歩しています。そのため、感染を早く知り、治療を早期に始めることで、エイズの発症を防ぐことができるとされています。



Q5

保健所では、名前を知らせずに無料でHIV検査を受けられる。

保健所では、名前を知らせずに無料で検査を受けられます。受付時間や予約の要/不要は保健所によって違うので、電話で確認しましょう。病院やクリニック（泌尿器科、産婦人科、性病科）で受ける場合は、原則有料です。また、名前や住所を知らせる必要があります。

### HIV感染症の日本の現状

日本ではエイズを発症し、その症状のために医療機関を受診、それでHIV感染が判明するという「いきなりエイズ」とも呼ばれる患者さんが毎年400名以上もいます。日本の感染者は2万人以上、毎年1000人の新規感染者が報告されています。性感染症の梅毒が激増している現在、正しい知識を持って未然に防いでほしいです。また、エイズのことを正しく知って、偏見や差別をしない人になってほしいです。

### この冬の感染症

インフルエンザ、コロナウィルス、マイコプラズマ肺炎が同時流行すると予測されています。予防はすべて一緒です。早寝早起き、バランスの良い食事、部屋の換気、手洗い、うがい、症状のある人はマスクの着用です。心掛けて元気な冬休みを過ごしましょう。

裏面へ続く